

問 熊の緊急銃獵実施への対応状況は

答 実施体制は整えてあり対応可能



なかや よしのぶ
佳信 議員
(令和新風会)

問 まちなかの駅前付近まで熊が出没している緊急銃獵への対応状況はどうか。

答 佐藤町長 対応マニュアルは整備済であり、実施体制についても宮古警察署及び町鳥獣被害対策実施隊と調整で対応可能である。

問 国ではガバメントハンターの雇用や育成等に対応する自治体へ予算措置を検討しているが本町の対応はどうか。また担当課の増員や職員の狩獵免許取得等についてはどうか。

町長 効果が期待される施策と捉えているが、キャリアを有した人材確保は難しいことから、当面は実施隊への委託で対応したい。人員配置などについて



海水浴客で賑わうオランダ島
(平成21年山田ビーチフェスティバル)

加藤商工観光課長 相
当の財源が必要で補助事業を検討している。

問 オランダ島の誘客力向上の取組を

答 復旧の状況を見ながら研究する



クルーズ船を歓迎する「愛宕青年会八木節」
船名：セブンシーズ・エクスプローラー
(アメリカ・55254トン・乗客定数809名)

は、今後の状況を踏まえて検討したい。

一般質問

狩獵免許と実獵経験を持ち、有害鳥獣の捕獲や駆除を公務として担う自治体職員のこと。

「ガバメントハンター」とは

令和8年から9年に整備を始められればと考えている。
要望 町民から「仮の桟橋でも良いので、海

水浴場を開設してほしい。」等の意見もある。
2年間も閉鎖されてしまい、何か方策も検討願いたい。

答 魅力あるプログラムを提案したい

問 宮古港へ寄港するクルーズ船の乗客を本町へ誘致するプログラムを研究・開発すべきではないか。

答 町長 本町への立ち寄りを促す魅力ある観光体験プログラムを提供していく。

要望 今年度、寄港したクルーズ船16隻の乗員合計は15000人にもなる。本町への立ち寄りが増えるよう積極的な取組をお願いする。

問 クルーズ船乗客の積極的な誘致を